



パクパクだより



明照保育園

寒い日が続いておりますが、暦の上ではもうすぐ春になります。2月4日は立春（りっしゅん）です。

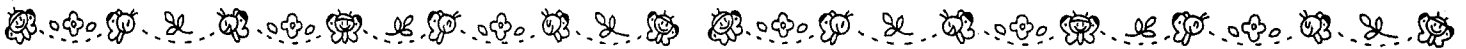
この日から立夏（りっか）の前日までが春とされています。まだまだ寒さが続くので、春とは思えませんが、少しずつ春の訪れを感じるようになることでしょう。

また、2月3日の節分には豆まきを行う風習があります。

子どもたちにとって鬼は怖い存在ですが、豆まきは楽しい行事だと思います。「鬼は外！」「福は内！」と邪気を追い払いましょう！

豊橋市の学校給食について

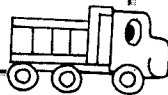
もうすぐ小学生になる年長のみなさんは、新たな生活にわくわくときどきしていることでしょう。また、保護者の方々も、お子様の小学校入学が楽しみな反面、新たな生活に慣れるまでは、少し不安なこともあるのではないのでしょうか。今月のパクパクだよりは、小学校の様子を少しお伝えできればと「豊橋市の学校給食」についてご紹介いたします。



Q1. 学校給食はどこで作られているの??

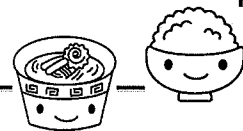


豊橋市内には学校給食共同調理場が4か所あります。1日に合計約3万5000食を調理しています。給食は調理場で作られ、各学校へ配送されます。



Q2. 学校給食はどのような内容なの??

豊橋市の学校給食は、主食（パン、米飯、麺類）とおかずおよび牛乳を提供する「完全給食」です。ごはんは週3回以上実施しています。パンはクロワッサン、ロールパン等の8種類を提供しています。



Q3. 特別な献立はあるのかな??



○バイキング給食

豊橋市の学校給食は、1か月の献立内容は同じですが、どの献立をどの日に行うかは4か所の調理場で異なります。バイキング給食の日は、小学校の体育館や多目的ホールに、4か所の調理場がそれぞれ作った給食を持ち寄ります。子どもたちが様々な料理の中から、栄養バランスや自分の食べられる量を考えながら料理を取ること、自主性や食物に対する関心を高めることを目的としています。

○とよはし産学校給食の日

地元農産物を使用した特徴のある献立を実施し、地産地消を推進するために「とよはし産学校給食の日」を設けています。それぞれの農産物の旬の時期にあわせて行っています。



今月のパクパクだよりはいかがでしたか？ 学校給食では、児童の心身の育ちのために様々な取り組みを行っています。認定こども園・保育園では、おやつや牛乳をコップで提供することが多いですが、学校給食では瓶で提供をしています。また、個包装のタルタルソースなどもあるので、牛乳瓶のキャップを取ることや、個包装の包みを開けるなど、初めての経験がご心配であれば、給食開始前に一度ご家庭で経験させてあげると良いのではないのでしょうか。

認定こども園・保育園での生活もカウントダウンが始まります。残りの園生活を親子で楽しみつつ、新たな生活に向けて少しずつ準備をすすめてください。

豊橋市役所保育課 松井

